

得 点

- [1] 次の問いに答えなさい。
- (1) 月の表面に見られる、大きな噴火口のような形をした部分を何といいますか。
- (2) 月の直径は、地球の直径のおよそ何倍か。次のア~エから選び、記号で答えなさい。

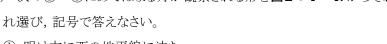
イ.  $\frac{1}{3}$ 倍 ウ.  $\frac{1}{4}$ 倍 エ.  $\frac{1}{5}$ 倍

- (3) 月が、次の①~③のように変化するのにどれくらいかかるか。後のア~エからそれぞれ選び、記号で答えなさい。
  - ① 新月が次に再び新月になるまで。 ② 新月が上弦の月になるまで。 ③ 満月が上弦の月になるまで。
- ア. 約7日 イ. 約15日 ウ. 約22日 エ. 約30日

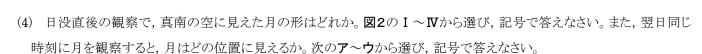
- (4) 地球から月を見ると、月の同じ面しか見ることができないのはなぜか。簡単に答えなさい。

| (1) | (2) | (3) | ① | 2 | 3 |  |
|-----|-----|-----|---|---|---|--|
| (4) |     |     |   |   |   |  |

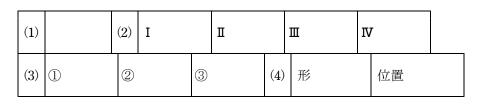
- igl[2igr] 図1は,北極側から見た地球と,そのまわりを回る月と,太陽との位置 関係を模式的に表したものであり、図2は、ある場所で月の満ち欠けを観察 したものである。これについて、次の問いに答えなさい。
- (1) 図1で、月が地球のまわりを回る向きは、ア、イのどちらか。記号で答え なさい。
- (2) **図2**で, 月が I ~ **IV**の形に見えるときの月の位置を, **図1**のA~Hから それぞれ選び、記号で答えなさい。
- (3) 次の①~③にあてはまる月が観察される形を図2の I ~IVからそれぞ

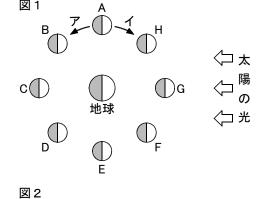


- ①明け方に西の地平線に沈む。
- ② 真夜中に東の地平線からのぼる。 ③ 午後9時頃に西の地平線に沈む。



- ア. 昨日の位置より東側に見える。 イ. 昨日の位置より西側に見える。 ウ. 昨日と同じ位置に見える。





名 解答 得 点

- [1] 次の問いに答えなさい。
- (1) 月の表面に見られる、大きな噴火口のような形をした部分を何といいますか。
- (2) 月の直径は、地球の直径のおよそ何倍か。次のア~エから選び、記号で答えなさい。

イ.  $\frac{1}{3}$ 倍 ウ.  $\frac{1}{4}$ 倍 エ.  $\frac{1}{5}$ 倍

- (3) 月が、次の①~③のように変化するのにどれくらいかかるか。後のア~エからそれぞれ選び、記号で答えなさい。
  - ① 新月が次に再び新月になるまで。 ② 新月が上弦の月になるまで。 ③ 満月が上弦の月になるまで。
- ア. 約7日 イ. 約15日 ウ. 約22日 エ. 約30日

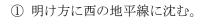
- (4) 地球から月を見ると、月の同じ面しか見ることができないのはなぜか。簡単に答えなさい。

クレーター (1)(2)(3) 1 エ 月の公転周期と自転周期が同じだから。 (4)

各6点

ンメ

- $\lfloor 2 
  floor$  図1は,北極側から見た地球と,そのまわりを回る月と,太陽との位置 関係を模式的に表したものであり、図2は、ある場所で月の満ち欠けを観察 したものである。これについて、次の問いに答えなさい。
- (1) 図1で、月が地球のまわりを回る向きは、ア、イのどちらか。記号で答え なさい。
- (2) **図2**で, 月が I ~ **IV**の形に見えるときの月の位置を, **図1**のA~Hから それぞれ選び、記号で答えなさい。
- (3) 次の①~③にあてはまる月が観察される形を図2の I ~IVからそれぞ れ選び, 記号で答えなさい。



- ② 真夜中に東の地平線からのぼる。 ③ 午後9時頃に西の地平線に沈む。



- (4) 日没直後の観察で、真南の空に見えた月の形はどれか。図2の I ~ IV から選び、記号で答えなさい。また、翌日同じ 時刻に月を観察すると、月はどの位置に見えるか。次のア〜ウから選び、記号で答えなさい。
- ア. 昨日の位置より東側に見える。 イ. 昨日の位置より西側に見える。 ウ. 昨日と同じ位置に見える。

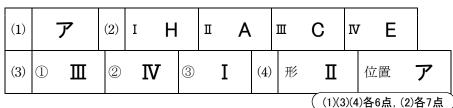


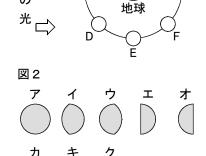
図 1



名 前 得点

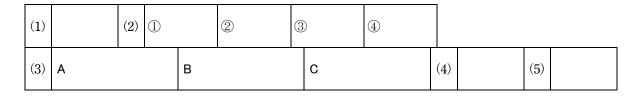
図 1

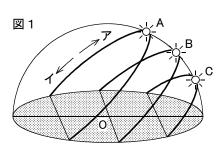
- 1 図1は、地球のまわりを回る月の位置と太陽の光の方向を示したものである。また、図2は図1のそれぞれの位置に月があるときに観察される、月の形を示したものである。これについて、次の問いに答えなさい。
- (1) 次の①~④にあてはまる月の位置を図1のA~Hから、観察される月の形を図2 のア~クからそれぞれ選び、記号で答えなさい。
  - ① 日食になるときがある。
- ② 真夜中に東の地平線から上がってくる。
- ③ 真夜中に南中する。
- ④ 夕方に南西の空に見える。
- (2) ある日の午後6時頃,南の空に月を観測した。
  - ① この日の月の形を,右のア~ウから選び,記号で答えなさい。
  - ② 翌日,同じ南の空に月を観測できるのは何時頃か。次のア~ウから選び,記号で答えなさい。
  - ア. 午後5時10分頃
- **イ**. 午後6時頃
- ウ. 午後6時50分頃

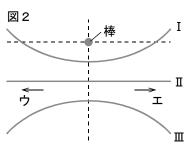


| (1) | ① 図1 | 図2 | ② 図1         | 図2 | (2) | ① |
|-----|------|----|--------------|----|-----|---|
|     | ③ 図1 | 図2 | ④ <b>図</b> 1 | 図2 | (4) | 2 |

- ③ 図1は、日本のある場所(北緯35°)での夏至、冬至、春分・秋分の各日の太陽の動きを示したものである。また、図2は、図1の0点に棒を立て、そのときのかげの動きを示したものである。これについて、次の問いに答えなさい。
- (1) **図1**のAの日に、太陽の動きは**ア**、**イ**のどちらか。記号で答えなさい。
- (2) 次の①~④は、A~Cのどの通り道について示したものか。それぞれ記号で答えなさい。
  - 昼と夜の長さがほぼ同じになる。
- ② 昼の長さが最も短い。
- ③ 太陽の南中高度が最も高い。
- ④ 日の出の方角が最も北よりになる。
- (3) 図1のA~Cの各日の太陽の南中高度をそれぞれ答えなさい。
- (4) **図2**の **I**の日のかげの動きは**ウ**, **エ**のどちらか。記号で答えなさい。
- (5) 図2で、夏至の日のかげの動きを示しているのは 【 ~ Ⅲのどれか。 記号で答えなさい。





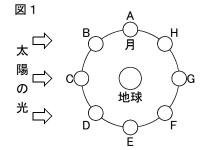


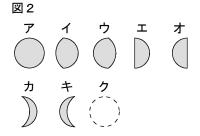
#### 確認テストる

解答

得 点

- 1 図1は、地球のまわりを回る月の位置と太陽の光の方向を示したものである。また、図2は図1のそれぞれの位置に月があるときに観察される、月の形を示したものである。これについて、次の問いに答えなさい。
- (1) 次の①~④にあてはまる月の位置を図1のA~Hから、観察される月の形を図2 のア~クからそれぞれ選び、記号で答えなさい。
  - ① 日食になるときがある。
- ② 真夜中に東の地平線から上がってくる。
- ③ 真夜中に南中する。
- ④ 夕方に南西の空に見える。
- (2) ある日の午後6時頃,南の空に月を観測した。
  - ① この日の月の形を, 右のア~ウから選び, 記号で答えなさい。
  - ② 翌日,同じ南の空に月を観測できるのは何時頃か。次のア~ウから選び,記号で答えなさい。
  - ア. 午後5時10分頃
- **イ**. 午後6時頃
- ウ. 午後6時50分頃

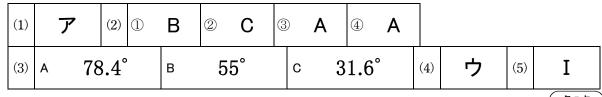


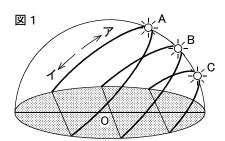


| (1) | ① 図1 | С | 図2 | ク | ② 図1         | Α | 図2 | オ | (2) | 1) | エ |
|-----|------|---|----|---|--------------|---|----|---|-----|----|---|
| (1) | ③ 図1 | G | 図2 | ア | ④ <b>図</b> 1 | D | 図2 | カ | (2) | 2  | ウ |

各5点 )

- ③ 図1は、日本のある場所(北緯35°)での夏至、冬至、春分・秋分の各日の太陽の動きを示したものである。また、図2は、図1の0点に棒を立て、そのときのかげの動きを示したものである。これについて、次の問いに答えなさい。
- (1) 図1のAの日に,太陽の動きはア, イのどちらか。記号で答えなさい。
- (2) 次の①~④は、A~Cのどの通り道について示したものか。それぞれ記号で答えなさい。
  - 昼と夜の長さがほぼ同じになる。
- ② 昼の長さが最も短い。
- ③ 太陽の南中高度が最も高い。
- ④ 日の出の方角が最も北よりになる。
- (3) 図1のA~Cの各日の太陽の南中高度をそれぞれ答えなさい。
- (4) **図2**の **I**の日のかげの動きは**ウ**, **エ**のどちらか。 記号で答えなさい。
- (5) 図2で、夏至の日のかげの動きを示しているのは I ~Ⅲのどれか。記号で答えなさい。



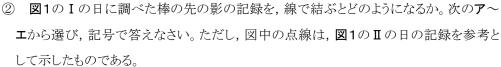


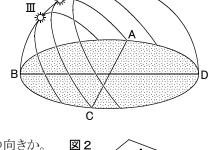
## 窟閣テスト7

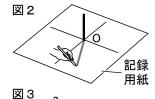
名 前 得 点

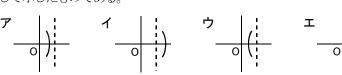
図 1

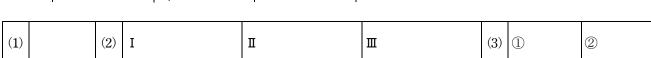
- ① 図1は、日本のある場所(北緯36°)における春分、夏至、冬至の日の太陽の通り道を示したものである。これについて、次の問いに答えなさい。
  - (1) 南の方角をA~Dから選び, 記号で答えなさい。
  - (2) Ⅰ~Ⅲの各日の太陽の南中高度をそれぞれ答えなさい。
  - (3) **図2**のように、水平に置いた記録用紙を固定し、**O**点に垂直に立てた棒の先の影の位置を記録し、それを線で結び、太陽の動きを調べた。
    - ① 図3は、図1のIIの日の記録を示したものである。装置に対して、真北はどの向きか。  $a \sim d$ から選び、記号で答えなさい。





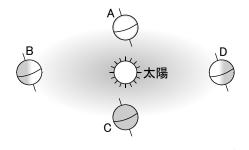






- 2 次の問いに答えなさい。
- (1) 右図は、太陽のまわりを公転する地球を示したものである。夏至の日と 春分の日の地球の位置をA~Dからそれぞれ選び、記号で答えなさい。
- (2) 次のア〜エの中で、太陽の南中時刻が最も速い地点を選び、記号で答えなさい。





(2)

春分

- 3 次の問いに答えなさい。
- (1) 太陽の直径は、地球の直径の約何倍か。次のア~オから選び、記号で答えなさい。
  - ア. 約11倍 イ. 約51倍 ウ. 約110倍 エ. 約210倍 オ. 約1100倍
- (2) 次のア~オの星の色を、表面温度の高い方から順に答えなさい。
  - **ア**. だいだい **イ**. 青白 **ウ**. 赤 **エ**. 黄 **オ**. 白

| (1)         | (2) | $\rightarrow$ | $\rightarrow$ | $\rightarrow$ | $\rightarrow$ |  |
|-------------|-----|---------------|---------------|---------------|---------------|--|
| <b>\_</b> / | (-/ |               |               |               |               |  |

(1)

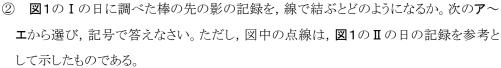
夏至

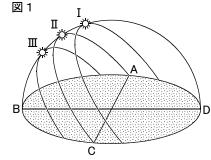
## 確認テスト7

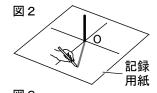
解答

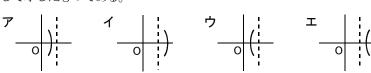
得点

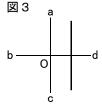
- ① 図1は、日本のある場所(北緯36°)における春分、夏至、冬至の日の太陽の通り道を示したものである。これについて、次の問いに答えなさい。
  - (1) 南の方角をA~Dから選び、記号で答えなさい。
  - (2) Ⅰ~Ⅲの各日の太陽の南中高度をそれぞれ答えなさい。
  - (3) **図2**のように、水平に置いた記録用紙を固定し、**O**点に垂直に立てた棒の先の影の位置を記録し、それを線で結び、太陽の動きを調べた。
    - ① 図3は、図1のIIの日の記録を示したものである。装置に対して、真北はどの向きか。 $a \sim d$ から選び、記号で答えなさい。







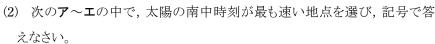




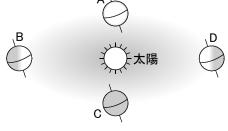
| (1) | В | (2) | I | 77.4° | П | $54^{\circ}$ | ш | $30.6^{\circ}$ | (3) | 1 | d | 2 | ア             |   |
|-----|---|-----|---|-------|---|--------------|---|----------------|-----|---|---|---|---------------|---|
|     |   |     |   |       |   |              |   |                |     |   |   | _ | $\overline{}$ | ` |

各9点

- 2 次の問いに答えなさい。
- (1) **右図は、太陽のまわりを公転する地球を示したものである。**夏至の日と 春分の日の地球の位置を**A~D**からそれぞれ選び、記号で答えなさい。



ア. 東京 イ. 大阪 ウ. 北海道 エ. 鹿児島





- 3 次の問いに答えなさい。
- (1) 太陽の直径は、地球の直径の約何倍か。次のア~オから選び、記号で答えなさい。

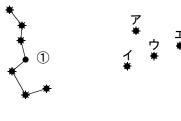
ア. 約11倍 イ. 約51倍 ウ. 約110倍 エ. 約210倍 オ. 約1100倍

- (2) 次のア~オの星の色を、表面温度の高い方から順に答えなさい。
  - **ア**. だいだい **イ**. 青白 **ウ**. 赤 **エ**. 黄 **オ**. 白



名 前 得 点

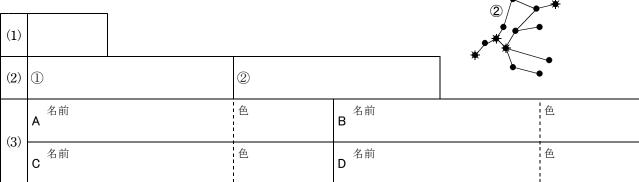
- [1] 右の星座について,次の問いに答えなさい。
- (1) ①の星の集まりの名前と、②の星座の名前をそれぞれ答えな さい。



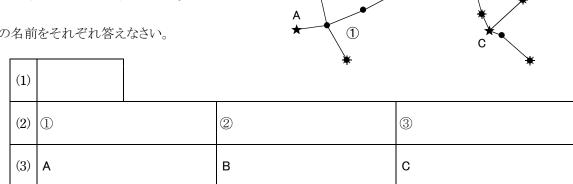
- (2) 北極星が見られるのは、ア〜エのどこか。記号で答えなさい。
- (3) 北緯36°の場所で、夜、北極星を見ると、その高度は何度になりますか。

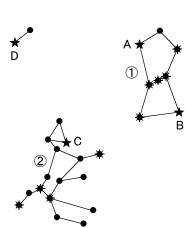
| (1) | ① | 2 | (2) | (3) |  |
|-----|---|---|-----|-----|--|
|     |   |   |     |     |  |

- $oxed{2}$  右の星座について,次の問いに答えなさい。
- (1) これらの星座が見られる季節を答えなさい。
- (2) ①, ②の星座の名前をそれぞれ答えなさい。
- (3) A~Dの星の名前と色をそれぞれ答えなさい。



- [3]右の星座について、次の問いに答えなさい。
- (1) これらの星座が見られる季節を答えなさい。
- (2) ①~③の星座の名前をそれぞれ答えなさい。
- (3) 1等星A~Cの名前をそれぞれ答えなさい。

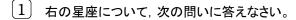




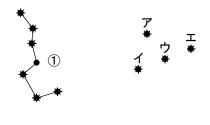
## 電配テスト8

解答

得 点



(1) ①の星の集まりの名前と、②の星座の名前をそれぞれ答えなさい。

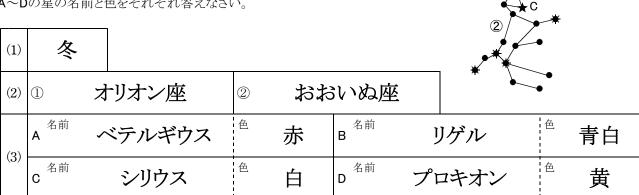


- (2) 北極星が見られるのは、ア〜エのどこか。記号で答えなさい。
- (3) 北緯36°の場所で、夜、北極星を見ると、その高度は何度になりますか。

| (1) | 1 | 北斗七星 | 2 | カシオペア座 | (2) | ウ | (3) | 36° |
|-----|---|------|---|--------|-----|---|-----|-----|
|     |   |      |   |        |     |   |     |     |

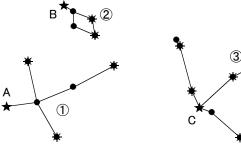
各5点

- 2 右の星座について、次の問いに答えなさい。
- (1) これらの星座が見られる季節を答えなさい。
- (2) ①, ②の星座の名前をそれぞれ答えなさい。
- (3) A~Dの星の名前と色をそれぞれ答えなさい。



(1)5点, (2)(3)各4点

- 3 右の星座について、次の問いに答えなさい。
- (1) これらの星座が見られる季節を答えなさい。
- (2) ①~③の星座の名前をそれぞれ答えなさい。
- (3) 1等星A~Cの名前をそれぞれ答えなさい。



| (1) |   | 夏  |      |   | Τ   |   | •     |
|-----|---|----|------|---|-----|---|-------|
| (2) | 1 | はく | ちょう座 | 2 | こと座 | 3 | わし座   |
| (3) | Α | デ  | ゚゙ネブ | В | ベガ  | С | アルタイル |

名 前 得 点

- $[\,1\,]$  右図は、日本のある場所で観察した星の動きを表し たものである。これについて、次の問いに答えなさい。
- (1) A~Dの図は、それぞれどの方角の空の星の動きを 表しているか。それぞれ東・西・南・北で答えなさい。ま た, 星が動いて見える向きをそれぞれの a, b から選び, 記号で答えなさい。





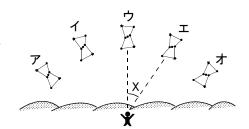




(2) Aの図の, 星Pの名前を答えなさい。

| (1) | 方角<br>A         | 動き | 方角<br>B | 動き |     |
|-----|-----------------|----|---------|----|-----|
| (1) | C <sup>方角</sup> | 動き | D 方角    | 動き | (2) |

 $igl[\,2\,igr]$  右図は、日本のある地点で、12月21日に、オリオン座の2時間ごとのようす を観察したもので、午後11時にウの位置に見えた。これについて、次の問いに 答えなさい。

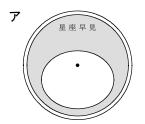


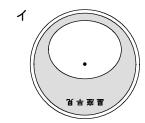
- (1) 図中の角Xは,何度ですか。
- (2) オリオン座をこの日から2か月後の午後11時に観測すると、ア~オのどこに 見えるか。記号で答えなさい。
- (3) 次の文の ① 【にあてはまる数字を答えなさい。また, ②にあてはまるものを**ア, イ**から選び, 記号で答えなさい。

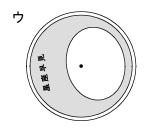
地球が太陽のまわりを公転しているため、毎日同じ時刻に同じ場所でオリオン座を観測すると、その位置は、1日に ① 度ずつ,②{ア. 東から西 イ. 西から東}に移動するように見える。

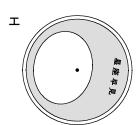
| (1 | (2) | (3) | 1 | 2 |
|----|-----|-----|---|---|

[3] 北の空と東の空の星座を観察するとき,星座早見板をどのように持って観察すればよいか。次のア〜エからそれぞれ 選び、記号で答えなさい。









| 空 |
|---|
| ) |

名 解答 前

得 点

 $\lceil 1 
ceil$  右図は、日本のある場所で観察した星の動きを表し たものである。これについて、次の問いに答えなさい。

(1) A~Dの図は、それぞれどの方角の空の星の動きを 表しているか。それぞれ東・西・南・北で答えなさい。ま た, 星が動いて見える向きをそれぞれの a, b から選び, 記号で答えなさい。







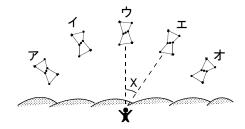


(2) Aの図の, 星Pの名前を答えなさい。

| (1) | 方角<br><b>A</b> | 北 | -<br>動き<br>- | b | B 方角    | 西 | 動き | b |     |     |
|-----|----------------|---|--------------|---|---------|---|----|---|-----|-----|
| (1) | C 方角           | 東 | 動き           | а | 方角<br>D | 南 | 動き | а | (2) | 北極星 |

(1)の方角各7点, (1)の動きと(2)各6点

- $igl[\,2\,igr]$  右図は、日本のある地点で、12月21日に、オリオン座の2時間ごとのようす を観察したもので、午後11時にウの位置に見えた。これについて、次の問いに 答えなさい。
- (1) 図中の角Xは,何度ですか。
- (2) オリオン座をこの日から2か月後の午後11時に観測すると、ア~オのどこに 見えるか。記号で答えなさい。



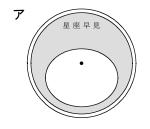
(3) 次の文の ① 【にあてはまる数字を答えなさい。また, ②にあてはまるものを**ア, イ**から選び, 記号で答えなさい。

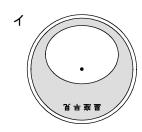
地球が太陽のまわりを公転しているため、毎日同じ時刻に同じ場所でオリオン座を観測すると、その位置は、1日に ① | 度ずつ,②{**ア**. 東から西 **イ**. 西から東}に移動するように見える。

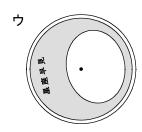


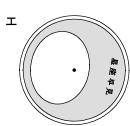
各7点

 $\lceil 3 
ceil$  北の空と東の空の星座を観察するとき,星座早見板をどのように持って観察すればよいか。次のアーエからそれぞれ 選び、記号で答えなさい。









北の空 東の空 1